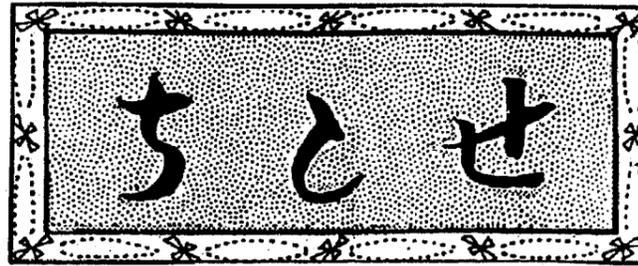


発行・編集 ミニコミ編集委員会  
 責任者 齋藤和子  
 事務局 船橋まちづくりセンター  
 電話 3482-0341  
 2012. 11 No.95号



まちの目が  
安全・安心を守っています

船橋地区町会・自治会連合会  
 船橋地区身近なまちづくり協議会  
 青少年船橋地区委員会/成城警察署/成城消防団



「人と人とのつながりを  
— 近隣の方たちと話してみませんか」

## 11月23日(金・祝) 災害対策訓練を実施します

希望ヶ丘団地自治会

東日本大震災以後、近所づきあいの重要性が増しており、団地内で、バスの中で団地住民同士が挨拶する機会が多くなりました。災害対策訓練も昨年11月、今年5月に引き続き、11月23日(金・祝)9時より第三回目を行います。主な訓練内容は、●災害時要援護者名簿に基いての安否確認 ●担架・すべり台を使っての救出訓練 ●ペットボトルを使っての小便器の作り方 ●テント設営、などです。自治会ではこの訓練に先立ち、9月29日(月)に災害対策学習会を行いました。当日は砧総合支所の防災担当係長と防災士の方も出席され、世田谷の防災計画や高層住宅の災害の備えについて、貴重なお話を伺いました。

また、この日「災害時要援護者名簿」が区より当団地自治会に引き渡されました。この名簿には団地居住者で、名簿への記載を承諾された方々のお名前が掲載されています。

首都直下地震、南海トラフなどの巨大地震の深刻な被害想定に備え、我々高層団地住民も心構えを新たにしている今日この頃です。

## 12月2日(日) 避難所運営訓練開催のお知らせ

千歳台廻沢町会

12月2日(日)午前9時から12時まで、千歳台小学校校庭において千歳台小学校避難所運営本部主催の避難所運営訓練を開催致します。(雨天の場合体育館)

今回、地域振興・防災係、成城消防署、成城消防団の応援をいただきながら、いざという災害時に混乱しないよう避難の手順を実際に体験し、その方法を学びます。

消防・防災訓練としては、水消火器による初期消火訓練、煙中避難訓練、マンホールトイレの設置訓練、発電機の操作体験等の訓練や、防災グッズ・罹災証明PRの展示を行います。また炊き出しではカレーの用意もあります。災害時、地域の避難所となる千歳台小学校での訓練となり、合わせて保護者の方々と地域のみなさんが交流を深める機会となりますので、多数のみなさまの参加をお待ちしています。

### 復興街づくり計画(演習案)の発表及び意見交換会開催!

世田谷区都市整備部都市計画課

11月15日(木)に、船橋一丁目及び三丁目の地域を対象に大規模な地震により大きな被害が出たとの想定で、区の職員が街の復興計画を演習で作成し、地域の皆様に発表させていただき発表会を開催しました。船橋町会など地元の方々と世田谷区で活動されている建築士等の専門家の方など、ご参加いただいた皆様からは貴重なご意見をいただき、職員にとって大変有意義な訓練となりました。参加いただきました地域の皆様、ありがとうございました。

世田谷区では、今後も職員の知識向上とともに地域の方と街の復興について考える取組みを進めてまいります。よろしくお祈りいたします。

### 日赤船橋分団より

一般の方でも三角巾の使い方講習のご希望があれば(人数が集まれば)日赤船橋分団員による講習会も可能ですので、お申し出ください。

災害に遭った時に  
**先ず 自分の命を自分で守り  
 みんなで助け合い**  
**和気あい藹の風がただよう街に  
 みんなで心がけたいものです**  
 ~ 今日も 明日も 明後日も ~



## 砧管内初の「医療救護所訓練」

希望丘小学校避難所宿泊体験訓練にて

7月14日(土)医療救護所の設置及び避難所宿泊体験訓練が希望丘小学校で行われました。砧管内4カ所(区内は20カ所)の医療救護所指定施設の中で初めての訓練は、区砧総合支所地域振興課の主導のもと医師6名、看護師2名、区職員4名(うち保健師2名)と共に救護所の設置訓練(場所の特定と中のレイアウト)、医師による医療救護所備蓄物品の確認、トリアージ訓練(負傷の程度による優先順位の選別)及び処置訓練を実施しました。

当日は10名の方に負傷者になってもらい、実際に負傷者が運ばれてきたときの流れや対応を訓練しました。医師の説明では、テントの中でトリアージを行い、黒・赤・黄・緑の札をつけて選別、その後室内に色ごとに区分けされた場所に搬送後、医療行為を受ける仕組みになるそうです。あくまでも病院ではないので簡単な応急処置しか望めないそうです。この日は10分程度でトリアージを行いました。今回得た成果や課題等は、今後医師会や避難所運営本部、行政とで積極的に取り組んでいくことを確認しました。



## 船橋会 『発災型対応訓練』を終えて

船橋会 防災部長 池田 忠

船橋会では毎年防災訓練を実施していますが、内容において変化が少なく年々参加者が減少していく傾向があり、どうすれば町会の皆様に参加していただけるかが課題でした。今回は成城消防署千歳出張所より新しい訓練の提案をいただき、再々内容についても説明をいただき、検討を重ねて、より現実に沿った新鮮味がある内容の「発災型防災訓練」を実施することになりました。

10月14日(日)午前10時、東京都に「震度7」の地震が発生したとの想定で、自宅からヘルメットや帽子・軍手をしてリュックサックを背負って一時集合場所へ集まりました。

一時集合場所は、駅前広場・池田児童遊園・1丁目広場・神明神社の4ヶ所を設定し、それぞれの場所で、●水消火器・スタンドパイプによる消火活動、●がれきや倒壊建物からの救出活動、●けが人応急手当等の訓練を行う中、消防署員からの指導をいただきました。その後、集合場所の船橋小学校まで成城警察署員の誘導で安全な道を避難し、●けが人の搬送をしながら集団で移動しました。船橋小学校では、水消火器 ※スタンドパイプ・D級ポンプ・煙体験・起震車体験・ガス栓復旧、ビデオ放映等のコーナーを設置して、一時集合場所で体験できなかったことを体験していただきました。

(※スタンドパイプ…消火栓と消火用ホースをつなぐ器具)

防災訓練の最後には、成城消防団第三分団大山副分団長の指揮で、消防署員と一般参加者による五本のホースでの一斉放水ショーが行われ、華を添えていただきました。

参加人数は約、駅前広場100名、池田公園120名、神明神社150名、1丁目公園80名、全体で450名以上でした。防災訓練の呼びかけは、町内会の掲示板・区の掲示板・回覧(3回)・各部の声掛けを始め、区の防災無線で前日と当日の放送も行い、事前の広報にかなり力を入れました。東日本大震災のこともあり、住民の方にはかなり防災についての意識も高くなっているとはいえ、次回はもっと多くの方に参加していただきたいと考えます。

今回の発災型防災訓練におきましては、成城消防署・成城警察署・砧総合支所・成城消防団・地域防災ボランティアなど多数の団体・多くの方々に、ご協力と応援をいただきましたことに心から厚くお礼申し上げます。これからも、「私たちの街は私たちの手で守る」という自助・共助の精神を育てて行きたいと思えます。

## 指導を終えて

成城消防署千歳出張所長 坂本光輝

「発災対応型訓練」という新しいタイプの実践型防災訓練に取り組んでいただきました。広大な地域での動きを伴った訓練は難しかったと思います。しかし、船橋会という“地域をこよなく愛する方々”で結成された町会だからこそ実現できたと思っております。成城消防署員一同深く感謝申し上げます。

## いざという時の備え

警視庁成城警察署警備課

地震大国といわれる我が国では、いつ、どこで、大地震が発生してもおかしくありません。大地震が発生した時、身を守るためには、地域住民一人ひとりが日頃から地震に対する意識を持ち、いざというときの普段の訓練が重要です。そして、地震発生時には、行政による防災対策である「公助」はもとより、一人ひとりが取り組む「自助」、町会、自治会などが力を合わせる「共助」が不可欠であり、地域の絆により皆様が助け合って救助等にあたるのが大切です。

今後とも、予想される首都直下地震等の大震災に備え、関係機関と連携し災害に強い街づくりに向けた取組をしていく所存ですので、地域住民の皆様のご協力を宜しくお祈り申し上げます。

## 創立80周年を迎えて

大東学園 校長 金子 広志

大東学園は今年度80周年を迎え、10月には新宿文化センターで記念講演会・式典を地域の方々にもご出席いただき開催することができました。日頃から地域の皆さんには大東学園への叱咤激励にとどまらず、学校評価アンケートをはじめ様々な面でご協力いただき大変感謝しております。希望丘の地に移転してからは、様々な地域行事、企画に参加させていただき生徒たちに成長する機会を提供していただきました。今年度は吹奏楽部が東京都のコンクールで銅賞を獲得することもできました。千歳丘高校の金賞とともに大変嬉しく思っています。11月11日(日)には千歳船橋駅前広場でコーラス部や千歳丘・大東学園両高校合同の吹奏楽部が発表する機会を与えていただきました。生徒たちも地域の皆さんに感謝の気持ちを込めて演奏し、貴重な体験をすることができたと思います。地域に開かれ、地域とともに歩む学校を目指しています。どうぞ今後ともよろしくお願い致します。



駅前広場での合同演奏

## 千歳丘高校の歴史と今

生活指導部主任 会津 伸

先日10月20日、創立70周年記念式典が行われました。年配の卒業生が何人も来校され、正門前の伐採された桜や恩師のこと、運動部の先輩と後輩が、当時の話しを懐かしく話している姿を拝見し、歴史の重みを感じる一日となりました。

今年度は部活動で明るいニュースが2つありました。硬式野球部は、東東京大会で昨年のベスト16に続き、ベスト8に進出しました。吹奏楽部の応援や勝ち進むにつれ、在校生・卒業生の応援も増え、校内でも応援の盛り上がりがありました。また、吹奏楽部も都の吹奏楽コンクールの小編成の部で金賞を受賞し、地域のイベントや文化祭などで昨年度以上の演奏を披露してくれています。

日頃、地域には迷惑をかけることも多々ありますが、生徒は一步一步成長しています。今後も厳しく温かい目でご指導願います。



## 旧希望丘中学校跡地活用と希望丘公園の改修工事



10月11日(木)、旧船橋中学校体育館で、「旧希望丘中学校跡地活用に伴う地域住民説明会」が行われました。初めに区から「基本的な考え方」と「旧希望丘中学校跡地活用の方向性」の説明がありました。参加者からは、一時集合場所・避難所の機能、高齢者施設、保育園、音楽室など青年の活動の場などを求める意見が出され、元希望丘土地区画整理組合理事・高橋久一さんは「この土地を提供するために区画整理組合の方は大変な苦勞をされた。ぜひ地域のために生かして」と話されました。

11月15日(木)には船橋希望中学校体育館で、「旧希望丘中学校跡地活用方針(素案)」の説明会が行われました。素案は①特別養護老人ホーム、②既存体育館の活用、③防災機能(避難所等)の確保、④地域の特色を生かした施設…という視点で、中高生(青年)の居場所、区職員の研修施設などが示されました。

区民からは、青少年施設の充実、希望丘保育園・船橋西保育園の存続、跡地活用計画への区民や青年の参加を求める声などが続きました。跡地活用への意見は Faxでも受け付けています(Fax 番号 03-5432-3047 政策経営部政策企画課、12月6日まで)。

一方、開設から30年を経た希望丘公園の改修工事計画も始まっており、区から「希望丘公園ニュース」が2号まで発行されています。7月に公園の周辺住民にアンケート調査が行われ、第一回検討会が7月29日(日)に、第二回検討会が10月14日(日)に開かれました。植栽、時計台、壁泉、遊具、アスレチック、グラウンド、円形球技場、騒音や落ち葉対策、避難場所としての活用などについて意見が出されています。

12月2日(日)午後、第3回検討会が予定されています。みんなでまちづくりに参加していきたいですね。

## 「生活クラブ・ケアセンター世田谷」開設

「住み慣れた地域で暮らし続ける」をコンセプトに千歳台3丁目にケアセンター世田谷が12月にオープンします。

同センターは4つの機能で構成されており、

- ① 「小規模多機能型居宅介護事業所」は通い・宿泊・訪問というケアの形態に合わせた支援。
- ② 「認知症対応型共同生活介護事業所」はグループホームという形で日常生活の援助。
- ③ 「居宅介護支援事業所」はより良い介護サービスを支援。
- ④ 「訪問介護事業所」は家事・介護・子育て等、ご自宅での暮らしをサポート。

さらに地域交流スペースとして、地域の方の集まりやサークルにも活用出来るスペースを備えた福祉施設となっています。

## ☆☆ 編集後記 ☆☆

船橋まちづくりセンター管内で喜ばしいことが澤山あります。都立と私立の高校が都内で行われた吹奏楽コンクールで、金と銅の賞を得、更に「駅前広場運営準備会」の企画による二校の合同演奏会が行われ、寒い日でしたが大盛況で老若男女、幼児も大喜びでした。都立高校の学生は駅前広場の植栽の手入れや、街中の芥拾いをして美化に協力してくれています。この行為は街を愛する意識の芽生えになると思います。又駅前に11月11日まで設えていました椅子とテーブル、傘のある広場に対する反応は、大好評で「船橋の街のイメージアップ」になったと感想を述べられ、船橋のため協力するとの申出も70人ほどいらしたそうです。この地域の中には、地元環境をよくしようと思っていられる方が大勢おいでになるということではないでしょうか。

ミニコミ「ちとせ」も皆さまと共にある新聞です是非ご意見をお寄せください。

## 砧地域 ご近所フォーラム2013

船橋あんしんすこやかセンターより

### 災害時にこそ発揮される地域の連携 ～顔の見える関係づくり～

平成25年3月16日(土) 13時30分～15時30分

成城ホール(世田谷区成城6-2-1)

テーマ『砧地域の避難所運営訓練等の取り組みについて』(予定)

コーディネーター: 原 昭夫 氏(成城地区区民防災会議アドバイザー・自治体まちづくり研究所) 各地区での取り組みについての発表と意見交換を行います。



警視庁騎馬隊乗馬体験

## ～ 地域のお知らせ ～

希望ヶ丘団地災害対策訓練	11/23(金)	希望ヶ丘団地
子どもぶんか村演劇ワークショップ	11/24(土)	船橋小学校多目的室
船橋希望学舎合同学校協議会	11/28(水)	船橋小学校ランチルーム
砧地域町連合同リーダー研修会	11/29(土)	成城ホール
つかどまつり	12/1(土)	塚戸小学校
千歳船橋駅前広場フリーマーケット	12/2(日)	駅前広場
千歳台小学校避難所運営訓練	12/2(日)	千歳台小学校
期日前投票(船橋地区会場での受付)	12/9~15	船橋まちづくりセンター
衆議院議員選挙・東京都知事選挙・都議会議員補欠選挙	12/16(日)	各投票所
ちとふなまつり冬	12/16(日)	千歳船橋駅前広場
子どもぶんか村音楽くらぶ発表会	12/16(日)	成城ホール
青少年地区委員会中学生研修	12/18(火)	船橋希望中学校
希望丘小学校給水訓練	1/12(土)	船橋葎根公園
ちとふな船橋小学校もちつき、昔遊び	1/12(土)	船橋小学校
めばえまつり	1/26(土)	千歳台小学校
塚戸小学校避難所運営訓練	2/24(日)	塚戸小学校
砧地域ご近所フォーラム	3/16(土)	成城ホール
船橋千歳台高齢者クラブ40周年式典	3/17(日)	千歳台地区会館
子どもぶんか村発表会	3/24(日)	船橋希望中学校

## 世田谷区制施行80周年記念

船橋まちづくりセンター管内では永年の活動に対して、個人24名と1団体が表彰されました。長年のご尽力ありがとうございました。(敬称略)

### 特別功労表彰

十時 久枝(船橋2丁目)

### 団体功労表彰

千歳台廻沢町会

### 功労表彰

池戸 義明(桜丘5丁目)	高橋 光江(船橋6丁目)
内海 博之(船橋3丁目)	仲野 秀昭(千歳台5丁目)
大場 喜美恵(船橋5丁目)	中村 寿美子(千歳台2丁目)
岡崎 京子(船橋7丁目)	行方 静枝(船橋5丁目)
岡庭 カツ子(船橋1丁目)	野崎 佑子(千歳台4丁目)
古我 照彦(船橋6丁目)	野崎 芳彦(千歳台4丁目)
近藤 秋三(船橋1丁目)	橋元 裕明(船橋1丁目)
酒井 洋一(船橋1丁目)	一杉 和永(千歳台5丁目)
佐藤 四郎(船橋1丁目)	宮幸 朱美(船橋4丁目)
佐藤 三智子(船橋4丁目)	山崎 富美子(船橋1丁目)
鈴木 モト子(船橋1丁目)	吉田 仁(千歳台2丁目)
関口 勇(千歳台3丁目)	(50音順)

## 赤い羽根共同募金の集計結果(船橋地区)

2,203件 1,225,480円

たくさんの皆様からご厚意をいただきありがとうございました。

赤い羽根共同募金会

## 船橋ふれあいまつりが11月3日(土・祝)に行われました

今年で第23回を迎えた船橋ふれあいまつりの第1回開催は、平成2年11月3日でした。現在の船橋まちづくりセンターは、当時砧第2出張所と言って、その管内は船橋・千歳台・廻沢・粕谷・八幡山でした。

平成3年4月に烏山総合支所ができて、粕谷・八幡山が移行することになりました。そのお別れの記念として企画されたのが「砧第2ふれあいまつり」で、その翌年の11月3日(祝)に「船橋ふれあいまつり」と名称を変えて実施してきました。

船橋・千歳台廻沢は古くから連帯の結びつきが強く、子どもから高齢者まで安全で安心して暮せる地域として発展してきました。

船橋ふれあいまつりのキャッチフレーズは『ふれあいと信頼そしてやさしさ』です。今年も東日本大震災被災地復興イベントとして位置づけました。今回から新しい企画として協賛金・広告協賛制度を取り入れました。この趣旨にご賛同いただき、町会自治会・商店街・各団体等から多大のご協力ご支援をいただき盛会のうちに終了しました。



千歳廻寿会・バンビ・ひまわりの発表